

会議録

会議の名称	和泉市環境基本計画専門部会（令和２年度第２回）
開催日時	令和３年２月１８日（木）１４：００～１６：００
開催場所	コミュニティセンター１階 中集会室
出席者	巖部会長 橋本（隆次）委員 河合委員 橋本（恵）委員 梁取委員 辻委員 稲井委員 （以上７名 順不同）
事務局	環境保全課
会議形態	公開
会議の議題	■議事 (1) パブリックコメントの募集結果について (2) 第３次和泉市環境基本計画（案）について (3) その他
会議の要旨	○
会議録の作成方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 要点記録
記録内容の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 会議の議長の確認を得ている <input type="checkbox"/> 出席した構成員全員の確認を得ている <input type="checkbox"/> その他（ ）
議事要旨 【主な意見等】	１．議事 (1) パブリックコメントの募集結果について 【事務局説明概要】 令和元年度よりご審議いただいている次期計画において、１２月の市議会にて計画改定に伴うパブリックコメントの募集について報告し、令和３年１月４日から１月２９日の間に市HPや広報いずみ１月号、市内の図書館等で募集を行いました。パブリックコメントでいただいた意見をまとめたものが資料①です。資料①の表をご参照ください。大きく３つ意見がございました。 １点目に、目次欄にコラムの目次が欲しいというご意見がございました。いただいたご意見のとおり、目次欄にコラムの目次を追加させていただきました。 ２点目は、新たにモニター指標が追加されていますが、実際に運用が可能かどうかというご質問をいただきました。資料①の別紙にあるように、実際に運用可能かどうかを令和元年度の実績値

	<p>をもとに再調査したところ、目標 5 安心安全の指標「地域清掃に取り組む団体数」は把握が困難であることを確認しましたので、担当部署と再調整を行い、現行計画に掲載している「地域清掃の回数」に修正させていただきました。</p> <p>3 点目は、「ゼロカーボンシティ宣言」に関する和泉市の考えについてご質問をいただきました。「ゼロカーボンシティ」とは、「2050 年に温室効果ガス（特に二酸化炭素）実質排出ゼロ」を目指すことを首長（市長村長、都道府県知事）自らが又は地方自治体として公表されたまちのことです。本市でも、次期計画の重点施策として気候変動対策を挙げており、温室効果ガスの排出量を約 30%削減する（平成 25 年度比）ことを目標としております。今後の取り組みが可能かどうか、現在、検討しているところです。</p> <p>市民の方の関心も高い項目ですので、基本計画のコラムや用語集に掲載させていただくことと致しました。</p> <p>パブリックコメントの募集結果については以上です。その他、誤字脱字等も修正させていただいているが、軽微な変更については説明は割愛させていただきます。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>パブリックコメントに関してだけでなく、本題となる第 3 次和泉市環境基本計画（案）の内容ともに審議を行いたいと思いますので、先に議事（2）についても事務局から説明をお願いします。</p> <p>（2）第 3 次和泉市環境基本計画（案）について</p> <p>【事務局】</p> <p>資料②は第 3 次計画の概要（案）です。第 3 次計画の内容をすべて読むのは大変なため、要点をまとめましたものを作成しました。市議会への説明やパブリックコメントで公開させていただいております。p. 1 に計画の対象及び期間、基本目標、p. 2、p. 3 に、代表指標や目標値、基本施策、重点プロジェクト等について記載させていただいております。p. 4 については、計画の推進体制や進行管理について記載させていただきました。</p> <p>資料③は第 3 次計画の本編となります。パブリックコメント後ですのでほぼ最終案となります。</p> <p>今後の修正については、大きく 3 点ございます。</p>
--	---

	<p>1点目は、表紙や裏表紙を作成させていただくというものです。2点目は、計画の冒頭に市長の挨拶文を記載させていただくというものです。3点目は、現行計画 P135 以降に掲載している諮問文、答申文のほか、これまでの計画の経緯等を掲載させていただく予定です。これらは、事務局にて作業を進めさせていただく予定です。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>委員の皆様ご意見等はございませんか。</p> <p>【委員】</p> <p>3点ほど気づいた点があります。</p> <p>1点目はパブリックコメントでいただいた意見の3点目につきまして、ゼロカーボンシティ宣言について、市の回答が答えになっていないと思われます</p> <p>2点目は、文章中のアスタリスクの説明が現行計画だと巻頭のみにあります、分かりづらいのではないかと感じる事です。</p> <p>3点目は、p. 100 について、見出しと文章が矛盾しているのではないかという点です。本文によると、阪和線が微増、泉北高速鉄道が横ばいとなっているように見受けられます。</p> <p>【事務局】</p> <p>3点目については、修正させていただきます。</p> <p>1点目のゼロカーボンシティについて、この周辺では泉大津市や大阪府、大阪市、東大阪市がこの宣言をしております。市長も認識しておりますが、今後の進め方について現在検討しているところです。事務局としては、市長の挨拶文にその内容を掲載したいと考えておりますが、今後の方針が未確定のため、コラムや用語集への掲載に留めさせていただいております。</p> <p>2点目の「アスタリスク（＊）」に関しては、用語集に説明を掲載している旨、本編の複数箇所に記載させていただきます。</p> <p>【委員】</p> <p>ゼロカーボンシティの取組を検討中とのことですが、和泉市の二酸化炭素排出量の動向を見ると、横ばいの状況が続いているため、実際にできるかどうか心配です。市の現状について教えてく</p>
--	---

	<p>ださい。</p> <p>【事務局】</p> <p>和泉市の二酸化炭素排出量については、p. 74 に掲載しております。本計画は 2030 年度を目標年度として定めており、ゼロカーボンシティは 2050 年度を目標年度とした取組となります。</p> <p>和泉市環境基本計画の計画期間は 10 年ですので、10 年先を目指して 1 つ 1 つ取組を進めていきたいと考えております。</p> <p>ゼロカーボンの趣旨は、温室効果ガスの排出量を減らし、吸収量を増やすことで、差し引きゼロにするというものです。例えば吸収量の増加のための取組として、森林を増やすといったことが考えられます。本市は森林が多いため、森林による二酸化炭素の吸収量を試算し、排出量をどのように減らしていくかが重要であると考えております。例えば、二酸化炭素排出量の多い火力発電から、再生可能エネルギー由来の電力の活用を進める等、今後具体的に検討していきたいと思います。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>p. 13 に市の排出状況が記載されており減少傾向にあるようですが、今のペースでは二酸化炭素排出量の実質ゼロは難しいと思われま。ゼロカーボンシティ宣言をしている自治体においても、宣言のみで具体的な取組について検討中の自治体も多く、国全体で進めていく問題であると思います。</p> <p>第 3 次計画は 2 年をかけて見直し作業を進めており、p. 124 に当時の 2050 年 80%削減という目標値を掲載いただいております。しかし、菅首相の表明を受けて、内容を修整して記載した方が良いのではないかと思います、いかがでしょうか。</p> <p>【事務局】</p> <p>追記する方向で調整させていただきます。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>パブリックコメントのモニター指標についてご意見があり、見直しを行っていただいておりますが、他のモニター指標についてもどのように把握するのか疑問に思う点がありました。例えば、「学校教育における環境にかけた時間（時間/年）」とあるが、教育委員会から情報提供いただける見込みはありますか。</p>
--	---

	<p>【事務局】</p> <p>学校教育室と調整させていただいた結果、小中一貫校 1 校と市内の小学校 2 校、中学校 2 校の計 5 校を抽出頂き、今後環境学習がどのように行われているか、10 年間継続して調査、集計させていただくこととなりました。</p> <p>例えば、現在調査対象として予定しております南松尾はつが野学園では、小学 4 年生では、社会の時間で水と森についての授業が 16 時間、総合学習の時間で水について調べる授業を 10 時間実施しております。小学 5 年生では、国語の授業で、環境について考えて書く作文形式の授業があると伺っています。また、社会の授業で、国土の環境についての授業を 17 時間されております。これらを集計させていただき、今後各校へ環境学習についてアナウンスしていくための基礎資料とできればと考えております。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>指標として掲げるのであれば、授業時間等なんか集計していく必要があるため、数値化が難しいのではないかと懸念しておりますが、実際に集計できるようですね。</p> <p>モニターということなので、10 年間同じ学校を見ていくということですか。</p> <p>【事務局】</p> <p>この 5 校では、学校教育室から各学校と調整させていただき、10 年間通して回答できる学校を選択していただいております。現在は、南松尾はつが野学園、国府小学校、南池田小学校、信太中学校、石尾中学校の 5 校で検討しています。</p> <p>【委員】</p> <p>鶴山台北小学校では、独自の取組として、信太の森 FAN クラブの方に信太山丘陵現地をご案内いただき、環境学習を行っておりますので、モニターの対象に入れていただければと思います。</p> <p>【事務局】</p> <p>各学校と調整し、最終決定させていただきます。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>モニター指標として使用するかどうかは別として、そのような</p>
--	--

	<p>数値を取り上げ、紹介できれば良いと思います。</p> <p>【委員】</p> <p>今後の計画について隅々までよくできていると感じています。</p> <p>ところで、p. 39 に記載されている「望ましい環境像の実現に向けた取組」として、基本目標、基本施策と記載されていますが、p. 41 以降は「基本」という文字が抜けており、表現が統一されていない点が気になります。また、概要版の基本目標に、「参画・協働」という文字が抜けております。さらに、重点プロジェクトについて、「循環型社会の形成」とありますが、施策体系ではそのような言葉が記載されていないなど、表現に気になる点があります。</p> <p>また、p. 35 の代表指標の鉄道利用率、バス利用率、地域バス利用率の数値につきまして、少数点以下の桁数が異なっている理由についてご説明いただきたいと思います。</p> <p>p. 37 に市民等と事業者の役割が記載されておりますが、各項目の語尾が「行わなくてはなりません」、「期待されます」、「求められます」、「必要があります」と文言が使い分けされており、表現の仕方が気になりましたので質問させていただきたいと思います。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>ご指摘いただいた箇所は、指摘されると気になる事だと思います。事務局いかがでしょうか。</p> <p>【事務局】</p> <p>基本目標と目標については、ニュアンスとしては同じように扱っております。P. 39 のように全体として示す時は、基本を入れておりますが、p. 41 以降のように個別で示す際には、「基本」という文言は省略させていただいております。現行計画においてもこの表記方法で記載しております。</p> <p>冒頭の説明の「基本目標」については、すべて統一させていただく方向で整理させていただきたいと思いますが、「基本施策」については計画案のままとさせていただきたいと思います。</p> <p>計画 p. 40 の 1. 参加・協働という表記と概要版の「参加・協働」という表記について、表記方法に違いはありますが、同じものと</p>
--	--

	<p>して扱っています。</p> <p>【委員】</p> <p>目標 1 や「循環型社会の形成」という言葉から SDGs に合わせた表現にしているように感じます。本として読むには読みにくく感じ、表現方法が難しいと思います。</p> <p>【事務局】</p> <p>ご指摘いただいた箇所は読み物としての見栄えの話で、タイトルの見せ方や文字の配置の仕方などの違いだと感じます。</p> <p>例えば、目標 1 では「みんなで考え取り組む まちをつくる」が目標で、「参画・協働」は略称という認識です。このため、p. 40、p. 41 での表現を、「1. みんなで考え取り組む まちをつくる（参画・協働）」という形で統一し、修正する方向で検討いたします。</p> <p>概要版に「循環型社会の形成」の記載がないのは、本編 p. 72 にある重点プロジェクトの大きな切り口の 1 つとして考えていただきたいと思います。</p> <p>目標値の小数点以下の桁数については、他の計画との整合性を図る必要がある等、意味のある数字を掲載しているため、このまま掲載させていただく予定ではございますが、再度検討させていただきます。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>数値については、他の計画で掲載されている数値もあると思いますのでご検討願います。</p> <p>【事務局】</p> <p>市民、事業者の役割の表現につきましては、再度確認し、整理させていただきたいと思います。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>役割の表現につきまして、市から市民に発信しているか、市民自身の言葉として読むのか、という捉え方の違いで表現の仕方が変わってくると思います。</p> <p>【事務局】</p> <p>市民自身の言葉として読んでいただきたいと思います。市</p>
--	--

	<p>民の皆様が、計画を読んでやる気が出るような表現が望ましいので、表現方法は再度整理させていただきたいと思います。</p> <p>【委員】</p> <p>今回は良いものができたと感じているところです。</p> <p>皆さんがしっかり見られていて、色々考えられた案でも、修正が必要な箇所がまだあるのかと思い、勉強させていただきました。作っていただきありがとうございます。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>色々な人に見ていただいてこそのご意見かと思います。</p> <p>特にご意見はございませんでしょうか。なければ、事務局から議事（３）その他について説明をお願いします。</p> <p>【事務局】</p> <p>その他として、第３次計画策定に向けた今後のスケジュールについてご連絡させていただきます。</p> <p>今後のスケジュールについては、３月１９日（金）１４時より、今年度最後の環境審議会を開催する予定です。その際に市長より計画案について諮問を行い、その内容を審議いただいた後、環境審議会会長から市長に答申していただき、３月末に策定する予定で考えております。</p> <p>【巖部会長】</p> <p>以上で、本日の案件は全て終了となります。それでは、事務局に進行をお返しいたします。</p> <p>【事務局】</p> <p>本日は、長時間ありがとうございました。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	---